

大形刃器  
( $S \approx 1/3$ )

- |   |    |    |    |
|---|----|----|----|
| 1 | 2  | 3  | 4  |
| 5 | 6  | 7  | 8  |
| 9 | 10 | 11 | 12 |
- 1 3住1  
2 6住15  
3 7住14  
4 9住13  
5 9住20  
6 9住21  
7 9住24  
8 18住5  
9 18住6  
10 18住7  
11 25住1  
12 25住2

石皿  
( $S \approx 1/6$ )

- 1 6住26  
2 6住25  
3 19住14

2

多凹石  
( $S \approx 1/6$ )

- 1 5住13

3

1

砥石  
(S ≈ 1/4)  
1 5住12



1

1

台石  
(S ≈ 1/4)  
1 7住21  
2 9住29  
3 9住30  
4 9住31  
5 20住18  
6 21住17



2

3

4



5

6

石鑿  
( $S = 1/1.5$ )



石鑽  
( $S = 1/1.5$ )



## 報告書抄録

ふりがな	くまくぼいせき							
書名	熊久保遺跡							
副書名	第10次発掘調査報告書							
シリーズ名	朝日村文化財調査報告書							
シリーズ番号	第1集							
編著者名	樋口 昇一 今村 克 小口 英一郎 上條 信彦 小口 達志							
編集機関	朝日村教育委員会							
所在地	〒390-1104 長野県東筑摩郡朝日村大字古見 TEL 0263-99-2004							
発行年月日	西暦 2003年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東經	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	道路番号					
くまくぼいせき 熊久保遺跡	長野県 東筑摩郡 朝日村大字古見 1320番地	20451	3	36°07'10"	137°52'23"	2000.0929 ~ 2000.1215	1,000m <sup>2</sup>	朝日美術館建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺跡		主な遺物	特記事項		
熊久保	集落跡	縄文時代中期	堅穴住居址 31軒 土坑	40基	縄文時代中期の土器・石器・土製品	縄文時代中期の人面装飾付土器、梨久保B式土器の一括資料が出土した。		

### ABSTRACT

Book title	KUMAKUBO SITE						
Sub-title	Report of the 10th Archaeological Investigations						
Volume number							
Serial name	Report of cultural asset Investigations, Asahi village						
Serial number	Serial number 1						
Editors	HIGUCHI Shioichi, IMAMURA Katsu, OGUCHI Eiichiro, KAMIJO Nobuhiko, OGUCHI Tatsushi						
Editorial organization	c/o Asahi Villageship Board of Education						
Location of the organization	Komi, Asahi village, higashichikuma county, Nagano Pref. 390-1104, Japan Phone (81) 263 99 2004						
The date of issue	31 March 2003						

Site name	Location	Code		N.L.	E.L.	Duration of Excavation	Excavated areas	Cause of Excavations
		City	Site					
Kumakubo site	1320 Komi, Asahi village, higashichikuma county, Nagano Pref. 390-1104, Japan	20451	3	36°07'10"	137°52'23"	29/9/2000 ~ 15/12/2000	1,000m <sup>2</sup>	Constructions of asahi civic museum

Site name	Site kind	period	Major features	Major artifacts	remarks
Kumakubo	settlement (temporary campsite)	Middle of Jomon period	31 pit dwellings, pits, building with pillars embedded directly into the ground	potteries, stone tools, clay figures of middle of Jomon period	The human face pattern on the middle of Jomon period pottery, Nashikubo B type potteries, Kumakubo type potteries excavated.

## あとがき

約40年前、熊久保遺跡の第1次調査に携わったころはまだ30歳代の血氣盛んな青年教師だった。松本深志・松本県ヶ丘・桔梗ヶ原（現塩尻志学館）・木曾西（現木曾）各高校のクラブ員と地元有志の方々が、春浅い3月下旬の冬期休暇を利用して発掘に従事した。この調査の契機を作っていた地主曾根八百人さん、地質・地形学や歴史・民俗にも造詣が深い地元郷土史家のリーダー三村邦雄先生、発掘事務や宿泊全般を手配していただいた当時の朝日中学校教頭権山正先生、それに発掘までの手続を御配慮いただいた一志茂樹・原嘉藤兩先生、発掘調査の中心となられた深志高校の藤澤宗平先生と日本民俗資料館の小松慶先生などなど、この熊久保遺跡を今日あらしめた方々はすでにいない。年齢を重ねただけの私一人が、新進気鋭の学究の力を借りて、ここに朝日村初めての報告書刊行事業に参加する喜びもあるが、まず先記した諸先生に感謝申し上げねばなるまい。勿論、第1次調査以後第10次に及ぶ調査に当って、諸般の準備から実施までを担当された村教育委員会の皆々様の御尽力に対しても心からお礼申し上げたい。わけても、第2次から第5次調査の間、教委の事務を担当された齊藤修業先生の並々ならぬ御苦労は記録に残さねばならないだろう。村財政逼迫の折、発掘それぞと整理はせずというなか、先生は数年間にわたって明治大学の考古学専攻生有志を募り、夏休みの数日間を整理作業にあてる予算措置を講じていただいた。本場信州の純文土器の整理ということで窮屈合宿に参加された学生諸君は、いま全国各地で活躍している。学生諸君に感謝すると共に齊藤先生の御努力に報るためにもこの報告書を立派に完成しなければという想いは強かった。実は本報告書の推進力となった小口英一郎君はその学生の一人だったし、大学の先輩藤森英二・小口達志岡君もその整理・発掘作業の中心人物であり、本書刊行を陰で支えてくれた仲間でもある。

さて、本書の編集を終ってみるとまだ一欲が出てくる。確かに小口君による縄文中期土器の詳細な分析は、近年県内では済みの予算と十分な期間・人材に恵まれた財長野県埋蔵文化財センター発行の沢山の報告書にも負けない内容で、県内市町村刊行の報告書の中にはあって特別な意義をもつと自負している。（報告書作成の最終段階は全くのボランティアであったにもかかわらず）。その小口君にしても念願だった「熊久保土器」の提唱に本格的論致を予定していたが、諸般の事情で実現できず、後日稿を新たにして発表という点は、本人はもとより我々にとっても残念であった。既生ながら石器を分担してくれた上条君、池市町村の発掘調査とかけ持ちして主に図・写真の作成に当たってくれた今村君にもう少し時間と費用があったらと申しわけないが、心から感謝したい。

更に今回は、単なる発掘調査に終らず、熊久保遺跡を総合的にとらえるという小口君のたっての要望もあり、特に理化学的分野の専門家にも加わっていただいた。お忙しい中、原稿を執筆いただいた水沢教子・望月明彦・パリノ・ザーヴェイ卿各氏に末筆ながらお礼申し上げる次第である。

ただ本書の中で残念なのは、遺物はさておき、遺構の記述一とりわけその発掘経過に十分な記述ができなかっただけである。報告書出版費用限定内の頁数でおさめるためには、相当の頁数をさかなければならなくなり、やや遺物偏重の内容となった点は私の責任であり深く反省している。御了承願いたい。

最後に当り、本書刊行の基礎を作っていた前教育長清澤勝男氏、無理難題を押し付けるのに約束の期日を守らない我々と、当局との板挟みに苦しみながら、事務方全般を背負っていた上條恵子さんに満腹の謝意を申し上げたい。深謝多謝。

長野県東筑摩郡朝日村文化財調査報告書第1集  
熊久保遺跡第10次発掘調査報告書  
—松本平西山山麓における縄文時代中期の集落址—

発行 平成15(2003)年3月31日

発行者 〒390-1100

長野県東筑摩郡朝日村大字古見

朝日村教育委員会

TEL 0263-99-2004

印刷 信毎書籍印刷株式会社

Report of the 10th Archaeological Investigations

Nagano, Kumakubo Site

Report of the 10th Archaeological Investigations



2003. 3

Asahi Villageship Board of Education